



## 読書の秋がはじまるよ



例年よりも少し短かった夏休みも終わり、いよいよ2学期の始まりです。13日の体育大会を皮切りにいろいろな行事がありますが、コロナウイルスの影響で様々な制約の中でも、みなさんの元気な心やパワーで、乗り切っていけると思います。そしてスポーツの秋や食欲の秋もちろんですが、やっぱり“読書の秋”です。22日の秋分の日を境に少しずつ夜が長くなり秋の気配を感じるようになります。虫の声をBGMに読書なんて素敵な過ごし方ではありませんか。読書で心にたっぷり栄養をつけましょう。



今月の移動図書館「ゆめはこぶくん」

★9月10日(木) 昼休み



### おすすめ本



9月のこよみから

防災の日 9月1日(関東大震災)

1923年9月1日午前11時58分関東地方を襲った大地震は、火災を発生させ被害を大きくしました。この大惨事の教訓と台風シーズンの災害の防止の意味を含めて1960年に「防災の日」と決めました。

#### ピアノをきかせて 小俣麦穂 著



小5の響音(ひびね)は、中1の姉千弦(ちづる)のピアノの音色が楽しく聞こえなくなってしまったことが、気がかりでならない。コンクールでもよい成績を上げることができず、そのことが原因で家族4人の関係もぎこちなくなっていく。その頃響音は「ふるさと文化祭」に音楽劇で参加することに。響音は、「ピアノの楽しさを忘れかけている姉の心にこの作品を届けたい」と強く思うようになり、そして…。

#### 14歳日和 水野瑠見 著



いけるグループに入れた葉子だが、本当の自分の居場所はどこではないって気づいている。(ボーダレスガール 佐藤葉子) たけるは、水泳クラブで小さなころからずっと芙美といっしょだった。でも芙美に好きな人ができてから、調子がおかしい!? (夏色プール 新島たける) 他2本、4人のクラスメイトのそれぞれのエピソード。

#### ナイスキャッチ! (全5巻) 横沢彰 著



こころは中学一年生で美術部。スケッチしていたところへ飛んできた野球のボールを思わず両手でキャッチ!こころは哲平たちから、野球部に勧誘される。「打ってみて」断りきれずに、バッターボックスに立つところ。案の定、打てずにバッターアウト。でも、自分に向かい真剣に球を投げてきた哲平のまなざしが胸に焼き付く…。